

# 2022年度生(現4年生)のおもな最終合格先

## 国家公務員

国家一般職(行政)  
国税専門官

## 地方公務員

岩手県庁Ⅰ種(行政/社会福祉)  
福島県庁(行政事務)  
栃木県庁(行政)  
滝沢市(事務)  
一関市(事務)  
宮古市(事務)  
軽米町(事務)  
十和田市(事務)  
大瀧村(事務)

岩手県庁Ⅱ種(警察事務)  
秋田県庁(警察事務)  
盛岡市(事務)  
花巻市(事務)  
大船渡市(事務/社会福祉)  
岩泉町(事務)  
多賀城市(事務)  
天童市(事務)  
岩手県立大学(事務)

## 警察官・消防官

青森県警(警察官)

最終合格・内定者  
多数!



岩手県立大学生のための生協オリジナル

# 公務員試験

## 対策講座

2024年5月 開講!

『将来、公務員になりたい』

県大生の希望に全力でお応えします!

2024年度  
第11期生  
募集

講座ガイダンス開催予定!

- 第1回 2024年2月7日(水)  
13:00~14:30 共306
- 第2回 2024年4月上旬(予定)

2022年度生  
1次試験合格率  
89%



つながる元気、ときめきキャンパス。  
UNIV.  
CO-OP

岩手県立大学生生活協同組合

主催：岩手県立大学 運営：岩手県立大学生生活協同組合

お問い合わせ

岩手県立大学生協 公務員講座事務局(「風のモント」内)  
〒020-0611 岩手県滝沢市菓子152-52 Tel.019-688-9571

# 公務員試験対策講座のイチ押しポイント

1

## 全国で実績豊富な講師陣による、質の高い講義

本講座では、全国で豊富な指導経験とノウハウを持ち、最新の本試験傾向をはじめ公務員試験事情を熟知したプロの講師陣が、県大生だけのために講義を展開！ 頻出ポイント、重要項目にフォーカスしたメリハリある講義です。折々に有益な学習法のヒントや最新の試験情報なども提供してくれます。もちろんすべての科目で、わからない点や学習方法などを納得いくまで講師に質問・相談できます。

3

## 生講義はリアルタイムで収録！映像講義と同様に配信します

生講義では、毎回の講義をリアルタイムでビデオ収録。収録後は映像講義と同様にストリーミング配信します。そのため、自宅などから何回でも無料で視聴できます。

実習やアルバイト、体調不良等で生講義を欠席する場合のフォローはもちろん、復習や理解度アップのため繰り返し活用できます。また、配布資料もWebからダウンロードすることが可能です。

5

## 手厚いサポート体制！学内に窓口があるので、安心・便利

公務員試験対策講座の窓口には、生協の講座担当職員が常駐しています。

試験情報や説明会・イベント等の各種情報提供、個別面談の実施、その他各種相談など、1年以上にわたる講座での学習、2次試験対策を最後まで続けられるようサポートいたします。

受講生個別の、講座や進路をはじめあらゆる相談・質問にも随時対応しています。

2

## 大学の授業や実習、学事に合わせたカリキュラム設定

本講座の生講義は、すべて学内の講義室で行われます。そのため大学の講義や研究等の後そのまま出席ができ、便利で時短にも。また、大学の授業や実習、学事等に合わせて講義日程・時間帯を設定していますので、スムーズかつ継続した出席が可能です。

長期にわたる学習を無理なく続けられる、学内講座ならではの、きめ細かな配慮です。

4

## 2次試験対策も万全！充実・徹底した指導体制

公務員試験は1次試験(筆記試験)だけでなく2次試験(人物試験)が課せられ、年々その重要度が増しています。公務員試験対策講座では2次試験対策も手厚く、充実した指導を追加料金なく繰り返し受けられます。

経験・ノウハウとも豊富な講師陣による論作文・面接カード添削、面接指導・模擬面接など、試験種や受講生個々の特性に応じた指導が受けられます。面接カードは、講座事務局でも随時添削を実施します。

6

## 最新合格情報が得られる全国ネットワーク

公務員試験対策講座事務局では、先輩たちの過去の2次試験情報を蓄積しています。必要に応じて、受講生に情報提供しています。

また、全国大学生協のネットワーク網を生かし、全国の官庁・自治体の最新試験情報もご希望に応じ提供できます。



# 受講コース・科目紹介

## 行政コース

・国家総合職 ・国家一般職(行政職)  
・国税専門官 ・財務専門官 ・労働基準監督官  
・裁判所事務官 ・地方上級(都道府県・政令指定都市)  
・東京都特別区(I類) ・市町村事務職 など

行政職・事務職を目指す方に最適のコースです  
教養科目・専門科目すべてを網羅しています  
本試験時期に先立って「時事」講義も行います

受講料 行政コース **326,000円**  
内訳 講義料 **244,500円**  
テキスト代 **81,500円**

## 3年生・短大生 教養コース

・国家公務員 ・地方上級等の専門職(社会福祉・林学等)  
・法務省専門職員 ・家庭裁判所調査官補 ・市町村  
・岩手県職員Ⅱ種・Ⅲ種 ・警察官 ・消防官 など

学部での専攻を生かし専門職を目指す方や、  
教養科目のみが課される試験種向けのコースです  
本試験時期に先立って「時事」講義も行います

2年生 教養コース  
3年生になり、本格的な学習に入る準備段階として最適です  
アセスメントツールを用いた早期からの自己分析を行います

受講料 教養コース **142,600円**  
内訳 講義料 **112,000円**  
テキスト代 **30,600円**

## すべてのコースで

・生協オリジナル模試(3回)受験料無料  
・個別面談、進路指導と面接カード添削  
・模擬面接・個別面接指導  
などが含まれます

科目・コマ数	コース		
	行政	3年生教養	2年生教養
数的処理	42	42	42
資料解釈	4	4	4
面接対策講義	2	2	2
進路ガイダンス	2	2	2
直前数的処理	8	8	8
論作文講義	6	6	6
文章理解	6	6	6
社会科学	16	16	16
人文科学	15	15	15
自然科学	15	15	15
直前時事	6	6	-
自己分析	-	-	4
<b>教養科目 小計</b>	<b>122</b>	<b>122</b>	<b>120</b>
憲法	20	-	-
民法	40	-	-
行政法	20	-	-
経済原論	44	-	-
財政学	12	-	-
政治学	12	-	-
行政学	12	-	-
労働法	11	-	-
経済事情	4	-	-
専門記述憲法	4	-	-
記述経済原論	4	-	-
<b>専門科目 小計</b>	<b>183</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>総コマ数 合計</b>	<b>305</b>	<b>122</b>	<b>120</b>

※コマ数の赤字は生講義、黒字は配信講義

## 講座概要

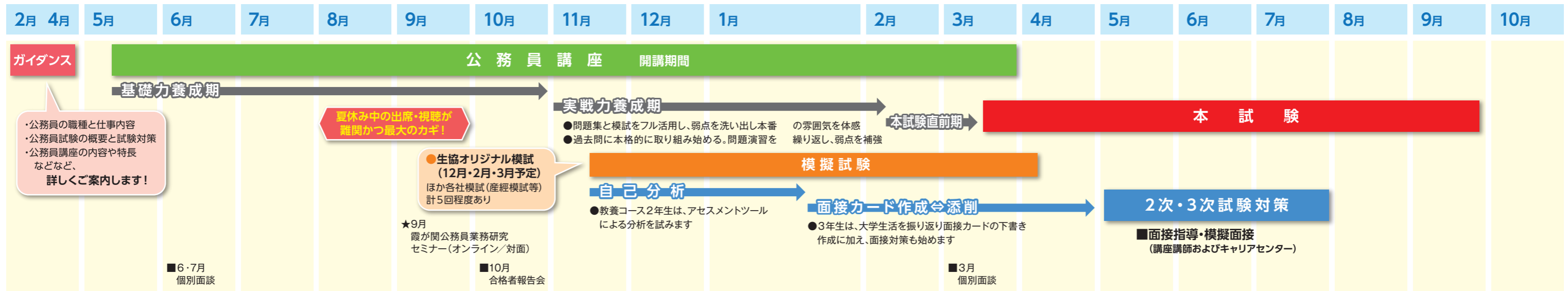
- ◆開講期間 2024年5月～2025年4月(2次試験対策等は、本試験時期に即し都度実施します)
- ◆開講場所 岩手県立大学内の講義室およびストリーミング配信
- ◆講義時間帯(予定) \*1コマ:90分

- 平日 18:00～21:10 (2コマ)
- 土・日曜 10:30～14:30 (2コマ)
- 長期休暇中 10:30～16:10 (3コマ)

\*講義日程・時間帯は、大学講義・学事状況、講師のスケジュールの都合等で変動する場合があります。

\*講義スケジュール表は、お申し込み後、確定次第お渡ししています。

# 講座スケジュールの流れ & 内定までの道のり —先輩の体験記—



## 学部で学んだ法律の専門知識を生かして働きたい

内定先

国家一般職(行政)  
 (盛岡地方方法務局)

### 3年生【講座受講(行政コース)】

- 夏休み頃から図書館で講座の講義視聴を習慣にした
- 特に**民法を得意に**して、問題集のA難度の問題を繰り返した
- 年明けには主要科目(憲法、民法、行政法)の問題集を本格的に解きはじめた
- 経済原論は問題集を解いても手ごたえがなく、捨て科目に(絶対**マネしない**でね)
- 数的処理は、市販の「**中教子シリーズ**」の本を解いていた

- ◆～12月 とにかく講義視聴に専念
- ◆1月～5月 1日10時間勉強。図書館に缶詰めに

★今だから言えるアドバイスとしては、なるべく苦手科目を作らないようにすること!

### 4年生【直前期～本試験】

- SNS、YouTubeは封印!
- 民法は毎日30問は解いて、最終的に問題集8周!(←あの分厚い問題集を!)
- 市販の「過去問500」(国家一般職向けと地方上級向けの2冊)を買って、10周位解いた
- サブ科目は行政学、財政学、英語基礎を勉強  
 ルーズリーフ2枚程度に重要項目をまとめ、それだけ暗記した
- 結局経済原論にはほとんど手を付けないまま(絶対**マネしないこと!**)
- 教養試験の文章理解と資料解釈は直前になって過去問を解いた
- 面接練習は2～3回。ほかに想定問答を50ほどつくりノートにまとめた
- 自己分析に加え、友人や家族に「私ってどんな人?」と聞いて**他己分析**もしていた
- 集団討論はキャリアセンターで3回練習した
- 本試験は、国家総合職、裁判所事務官、国家一般職、国税専門官、岩手県庁、国立大学法人、大館市を受験  
 → **国家一般職と岩手県庁に最終合格**

#### ◎そして、国家一般職(盛岡地方方法務局)内定へ

- まず、盛岡地方方法務局は雰囲気がとてもよかった。雰囲気にひかれて志望度が高まった
- 面接でも圧迫はまったくなし
- 人物重視だと思った。**笑顔と誠実さ**があれば、きっと大丈夫!
- 説明会の段階から、人を見ているから説明会には極力参加するべし!
- 面接で心がけていたこととしては、「**本日は面接のお時間をいただき、ありがとうございました。**」と丁寧に言うようにしていた



細田 ほのか  
 (総合政策学部)

## 専門職という立場で、福祉の政策立案に携わりたい

内定先

岩手県庁  
 (社会福祉職)

### 3年生【講座受講(教養コース)】

- 数的処理は苦手(特に数的推理分野)だったが、地道に勉強を続けた  
 → 前期はできるだけ対面講義へ出席、後期は映像を視聴(**全コマ視聴**した)
- 生協オリジナル模試、産経模試はすべて受験**  
 → 結果はともかく、問題の傾向を知りたかった
- 得意科目は時事、人文科学、文章理解
- 数的処理以外の苦手科目は自然科学  
 → 自然科学は高校時代に勉強した分野は軽く触れ、そうでない科目は捨てた
- 実習中はとても忙しく、公務員試験の勉強は一旦中断
- 3年の春休みから勉強を再開**  
 → 毎日3コマ、などと決めて視聴していった。**倍速再生**を活用

### 4年生【直前期～本試験】

- 公務員専願と決めていたので、**教養試験の勉強に力を入れた**
- 4月から、講座のテキストを使って問題演習を繰り返した
- 1日のノルマを決め、特に**数的処理には毎日触れた**  
 → 日替わりで単元を区切って演習。問題を見て2分考え、解けなければ解説を見た
- 専門試験の勉強は4年になってから**  
 社会福祉士国家試験の過去問を3年分、インターネットからダウンロード。  
 岩手県庁の出題傾向を分析しつつ、繰り返し解いた。  
 加えて、「**社会福祉士の合格教科書2024**」も補助的に活用
- 「教養7:専門3」くらいの割合で勉強を進めた  
 勉強は、教養科目を進めて行き詰ったら専門科目、と切り替えながら進めていった

#### ◎インタビュー:岩手県庁の試験について

- 面接練習を始めたのは遅かったです。講座の模擬面接を2回受け、ほか学部の先生にも練習してもらいました
- 2次試験では、午前:1回目の面接、午後:適性検査と2回目の面接。  
 昼休憩を挟んだため、午後はつい気が緩みそうになりました
- 面接は、1回目がピリッとした雰囲気で詰まってしまうと答えられず、ひきずりそうに。でも2回目は温和な面接官で話しやすかったです
- 話すことに苦手意識はあまりなく、面接カードの内容や想定問答を「読む」のではなく毎回言葉を少しずつ変えながら自分の言葉で話すように意識していました

当初は市町村を志望していましたが、市町村レベルで解決が難しい課題も多いことを知り、より広域的・専門的に福祉に携わりたいと考え、岩手県庁を志望しました。実習中は多忙で、できることは家に持ち帰らず大学でやろうと心がけていました。結果的にそれもよかったのだと思います。



二子 陽也  
 (社会福祉学部)

# 内定した先輩からのメッセージ

## 内定先 岩手県庁 (一般行政)



渡辺 惟清  
(総合政策学部)

**公** 務員講座を受講するメリットは2つあると考えています。1つは多くの情報を効率的に手に入れることができるという点です。公務員試験は国家公務員から市町村まで多岐にわたっており、試験科目や試験日がかなりバラバラです。そのため自分が希望している自治体などの情報を集め逆算して対策していくことが必要になります。公務員講座を受講していると試験の情報だけではなく説明会の情報なども手に入れることができるため、自分で調べるよりも効率的に情報を手に入れることができました。

2つ目はオンラインによる受講が中心であったため、自分の都合のいい時間に勉強することができるという点です。基本的に動画による学習であったため、好きな時間に好きな場所で学習することが可能です。また動画を巻き戻したり倍速で視聴することも出来るため、かなり効率的に学習を進めることができると思います。

公務員講座を受講することで自分の目標にかなり近づくことができると思うので、上手く活用して皆さんが目標を達成できればと思います。

## 内定先 福島県庁 (行政事務)



譲矢 剣斗  
(総合政策学部)

**皆** さんは公務員講座を受講することのメリットは何だと思いますか？

あらゆる問題が網羅されている参考書、好きな時間に受講することのできる映像授業が浮かぶ人が多いのではないのでしょうか。

しかし、実際に私が受講してみて思った最大のメリットは他にありました。それは、生協の方が提供して下さる地方自治体や国家公務員のインターンの情報や官庁訪問についての情報です。もちろんこれらの情報は自分で積極的に情報収集するのが望ましいです。しかし、試験が近くなると増やさなければならない勉強量、大学の講義の課題やテスト、サークル、アルバイト、遊びetc…で皆さんの頭の中には「情報収集」という文字はないでしょう。そのような期間中、私は生協の方に提供していただいた情報にとっても助けられました。

このように、公務員講座を受講することによって私は自分の力を最大限発揮できるような環境を周囲に作ることができました。

ぜひ、環境を味方にして合格を掴み取ってください！

## 内定先 岩手県庁 (社会福祉)



中島 康介  
(社会福祉学部)

**公** 務員講座では、放課後に講義をしていただけるので、そこに参加する他の人や友達が勉強を頑張ろうとする良い刺激になっていたと思います。講義を受けられない時があっても、生協の方々が録画して残してくれたので、自分のペースで勉強を進めることができたことがよかったと思います。また、生協の方々とは定期的に面談を行ってもらい、模試の判定や勉強の進め方の不安など、相談体制が整っていたことも個人的にはすごく助かっていたなと思います。

それぞれの勉強の仕方があると思いますが、公務員講座では自分のペースを崩さないで勉強できる環境があるのではないかと私自身は感じています。

## 内定先 岩泉町 (事務)



晴山 凛花  
(社会福祉学部)

**私** は、令和4年度に公務員講座を受講していました。公務員講座を受講することで、高校時代や大学時代に学習したことの復習はもちろん、一般教養の定着にも繋がります。対面講義、配信講義、模擬試験などといった様々なカリキュラムが用意されており、中でも配信講義では、授業の空きコマや通学時間、休日などといった時にいつでも受講することができます。

また、公務員講座をきっかけとして、新たな人間関係を築くことが出来たり、今まで自分になかった考え方を知る良い機会にもなったりします。

時には、学年・学部を超えた繋がりも生まれます。

まだ将来を決めかねている貴方、是非一度公務員講座に足を運んでみてはいかがでしょうか？